



# 安全講

世間では大きな事故や災害が連日起きております。  
聖天様の功德を受け、心安らかになることで  
より大きな安全、安心、安泰を授かりましょう。  
安全講では家内安全、身上安全、交通安全、旅行安全の4種からお選びいただき  
諸事安全を御祈願したお守をお授け致します。



【寺務所にて受付中】  
講金 **2,000円**  
(お守一駄追加につき 500円)

法要終了後に信徒会館大広間にて住職によるお礼の  
おまつりの仕方の説明会を行います。  
参加費は無料です。

## 「お導き」

神仏を信仰する上で、『お導き』という言葉をよく耳にするかと思います。人間は自分の希望や願望に沿った出来事が起こると「自分は神仏に導かれる」反対に希望や願望に反した出来事が起こると「自分は不運だ、神仏など存在しない」という傾向にあります。



また我々凡人は物事を自分の都合のいいように解釈してしまうことはよくあることですが、幸せに思えること出来事も不幸不運に思える出来事もすべて導かれた出来事なのです。もちろん、その時その瞬間は不幸不運と思えば落胆したり、失望したりするのですが、気持ちを立て直して力を尽くせば、それは後に幸運な出来事に転じる道筋である可能性があるのです。とはいえ、言うは易く行うは難し。落胆や失望する期間が続けばつらいものでしょう。気持ちを立て直すためにその時我々にできることがあるとすれば、心を整えて「静寂」を得ることです。心を整えるには、仏道でいえば、坐禅を行ったり、写経を写したりと方法は色々あります。静寂とは心の中に「雑念」がないことであり、その「静寂」を得ることで前にすすむヒントが得られるはずです。その道筋の中で、後の「成功」は約束されていないかもしれませんが、後の自身の「成長」が約束されていることは間違いありません。またその成長過程の先に、自身の中に眠っている大きな可能性を開花させるきっかけになるかもしれません。そして、そのような多くの経験を積むことで、神仏のお導きという感覚が深まっていきます。もしあなた自身が今後、大きな壁や逆境に直面した場合はどうこの感覚を思い出していただき、乗り越えて成長していただきたいものです。そんな力を尽くした方々には神様仏様が自然と『お導き』をしてくださるでしょう。

本堂部長 関口真允

### 朝まいり会

4月1日~7日 午前8時~8時半 会費:500円也  
皆様と一緒に「大聖歓喜天礼拝作法」を読誦いたします。毎日参加されなくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

### 写経の会

4月14日(日) 午前10時・午後1時 会費:500円也  
お経を一字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

### 日曜勤行

4月14日(日) 午前9時 参加費無料  
初心の方も気軽に参加いただけるお勤めの会です。

### 合同大般若法要

4月25日(木) 午前11時 法要料:5000円也  
皆様と一緒に上げする御礼の法要です。

### 要予約 坐禅の会

4月27日(土) 午前9時半~10時半 参加費:500円也  
僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。足の悪い方は椅子でのご参加もできます。  
事前に寺務所にてご予約ください。

### ライブ配信のご案内 (配信QRコード)

御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。



月間行事



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。  
ご意見やご質問は [ityou@matsuchiyama.jp](mailto:ityou@matsuchiyama.jp) までメールをお送りください。



# 「作法」

二月よりトイレの改修工事の為、参拝の方にはご不便をお掛けしております。ゴールデンウィークには工事が終わり綺麗なトイレが使える予定ですので宜しくお願いいたします。そこでこの機会に、普段考える事はあまり無いと思われるトイレの作法についてお話したいと思います。

普段私たちが何気なく使っているトイレにも仏教の戒律としての作法が存在します。ここで言う作法とは一般的なトイレを綺麗に使う等のマナーではなく、寺院でのトイレ作法です。寺院でのトイレ作法は仏教經典に記述があり衣のたたみ方、入際の足運び、果ては汚れの拭き方まで厳格に決まっているほどです。

現代では厳密に行うことは少ないこれらの作法ですが、例えば指を弾く「弾指(たんじ)」を行い経文を唱えてからトイレに入る作法が習慣となっている方もいらっしゃると思います。この弾指は元々インドにおいて先客が居ないかを確認する為の言わばノックの役割もしています。集団生活する際にトラブルが起こらないようにとお釈迦様が定めたのです。

お釈迦様がご存命の当時、まだ生活におけるルールと言うものが整備されておらず修行者ですら自分勝手に行動する者もいました。そこでお釈迦様は教団内の風紀を守る為様々なことにルールを設けました。そのルールは非常に細かく定められていてトイレに入ってからルールだけでも25個もありました。一部抜粋すると

「トイレに着いたら三回弾指すること。中の人弾指で応じた時には急かさないうこと。中央の位置にしゃがむこと。寄りかかる姿勢は禁止。顔が赤らむほど力まないこと。聞き耳を立てたりせずまっすぐ前を見ていること。壁に唾を吐きかけるのは禁止。便槽の中を覗かないこと。床に落書きしないこと。壁に落書きしないこと。水を無駄遣いしないこと。中を汚さないこと」と記されています。

全て当たり前のごことで、まるで小学生に言い聞かせる約束事の様です。昔も今も根本的な部分は同じだということです。

トイレに限らず身の回りの作法やルールをよく理解し大切にすることはお釈迦様の時代から続くものですので出来る限り気を配らなければなりません。トイレにお札や数珠、輪袈裟等もって入らないのも作法のひとつです。当山のトイレにはそれらを置く台を用意してありますので数珠、輪袈裟等をお持ちの方はご利用いただければと思います。(加藤)

## トイレの改築工事を行っております

境内整備事業の一環として駐車場内にあるトイレの改修工事が始まりました。

改装後はより綺麗になり、ご利用しやすいよう多目的トイレも設置いたします。

工事期間中は仮設トイレをご利用ください。

信徒の皆様にはご不便をおかけいたしますがご了承くださいます。4月下旬に完成予定です。

## ご祈祷のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。当山ではこの浴油祈祷を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈祷期間をお伝え下さい。またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

## 信徒旅行のご案内

6月15日(土)水戸にある天台宗薬王院の聖天堂にて聖天様にお参りした後、東海村の村松虚空蔵尊を参拝いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。詳細は下記の通りです。



吉田山薬王院聖天堂

薬王院は県指定有形文化財にも登録されている本尊薬師如来像や十二神将立像が安置され力強さが表れた非常に見ごたえのあるお寺です。<https://www.yakuouin.jp/>



2024年6月15日(土)

集合時間：8:00(本堂にて受付)

解散予定：18:00

参加費：10,000円

定員：40名

村松虚空蔵は真言宗豊山派のお寺で虚空蔵菩薩様をご本尊としております。水戸黄門で有名な徳川光圀公の庇護のもと栄えてきたお寺です。<https://www.taraku.or.jp/>



村松虚空蔵尊本堂

## 「浴油講報告」

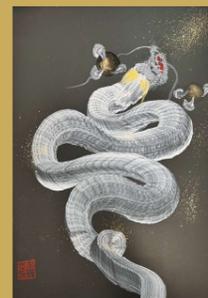
2月20日(火)、浴油講大般若法要を執行いたしました。御奉納された胡麻油は浴油祈禱にて使用させていただきます。ありがとうございました。



## 「ボーイスカウト修行体験報告」

2月24日(土)から25日(日)にかけて浅草寺を活動拠点としている台東第7団の皆さんが当山に訪れ修行体験をしました。当山僧侶指導のもと坐禅修行、お堂掃除の作務、齋食修行をしました。普段は経験できないお寺での貴重な修行体験を今後のボーイスカウト活動、さらには日常生活でも活かされるよう願っております。

## ～奉納絵画～



絵画を御奉納いただきました信徒会館廊下に飾らせていただきます。御奉納ありがとうございます。

### 宙龍様

一筆書きの龍の絵画を御奉納いただきました。

### 畑中明様

本堂の絵画を御奉納いただきました。

